

## エムポックスについて

栃木県県東健康福祉センター（県東保健所）

### エムポックスはどのような病気ですか？

- エムポックスはウイルスによって感染する病気です。
- 発疹（ほっしん）や発熱、リンパ節のはれ等の症状がみられますが、多くの場合、2 - 4 週間で自然になおります。

### エムポックスはどのように感染するのですか？

- 感染した人や動物の皮フの病変・体液・血液（性的接触を含む）との接触による感染が中心です。
- 患者と長時間、近距離で対面することでの飛まつ感染もあります。

### エムポックスはどのように診断するのですか？

- 皮フの病変を採取し、遺伝子学的検査をすることで診断します。
- 皮フの病変がない場合等は、医師の判断で他の検体の検査をすることもあります。

### 治療法や予防法はありますか？

- 多くの場合、2 - 4 週間で自然になおります。
- エムポックスウイルスにさらされた可能性のある方が天然痘ワクチンを受けることができる体制があります。また、臨床研究として治療薬の投与も受けられます。詳しくは健康福祉センター（保健所）にご相談ください。

### 自宅における感染対策はありますか？

- 症状がある間は他人の肌や顔との接触、性的接触を控えます。症状が消失したあとも、すべての発疹が消失してから8週間程度は性的接触を避けてください。
- 外出するときは、マスクを着用し、発疹部位は衣服、手袋、包帯などで覆って、直接皮フが出ないようにしてください。また人混みや集会は避けてください。
- 他の人との寝具、タオル、食器等の共用を避けてください。
- アルコール等の消毒剤を使用した手指消毒をしましょう。

### 患者と接触した場合はどのように対応すればよいですか？

- 現在、症状がなければ、接触してから21日間は人やペット（哺乳類）との接触を避け、1日2回皮フ症状の出現や体調の変化を確認してください。
- エムポックスを疑う症状が見られた場合は、最寄りの医療機関に相談してください。